

# パーマネントコース情報

大高竜亮

平成4年の郵政省の助成金による徳島県下のパーマネントコース整備事業の対象とならなかった鴨島コース。

しかし、このコースは地元の方の熱い思いを受け、待望の復活を果たした。

## 鴨島コース

徳島 No.2 JOA 公認 No.249  
10km 10ポスト

徳島県北東部、吉野川の南に広がる小さな町、鴨島。その山裾を巡るのが徳島県で2番目に設置された鴨島コースです。オープンは昭和49年10月16日。その後平成元年に幾つかのポストが更新されて運営されていましたが、ここ暫くは整備不良のため使用不能の状態にありました。そんな鴨島コースが平成12年11月23日、新たなコースとしてリニューアルオープンされました。

以前のコースの南に延びた山間部をカットし、平野部に新たなポストが2箇所設置されました。それでも大半のポストはほぼ以前と同じ場所。回り回りは昔と反対回りに変更されています。

スタート地点も以前の「コミュニティセンター」から南寄りの「少年の森野外活動センター」になりました。JR徳島本線鴨島駅から徒歩約30分のところです。ただ、移設されたばかりで準備が整っていないのか、スタート地点ではマップを入手することが出来ません。案内板もなく、ここが0Lの基点であることは全く分からない状況です。マップは鴨島町教育委員会と徳島県OL委員会と扱っています。

当日はNo.6日峯公園コースを回ってから現地を訪れましたので、スタートは午後3時22分。

第1ポストは11番札所の藤井寺境内。

昨年、半壊の旧コースを歩いたときには設置されていなかった真新しいポストが直ぐに目にとまります。近付くとこのポスト、何故だか小刻みに震えています。第9ポストで出会ったお寺の住職に、広島の大震災とされる大きな地震が発生したことを告げられました。正に第1ポストに到着したその瞬間の出来事でした。かつてのポストも境内の片隅に転がっています。

第2ポストへはお遍路道を上り詰めます。藤井寺から延びる小道は2つありますので、しっかりと地図読みをして見極めてください。広い道路に出ると目の前にポストはあります。

第3ポストへは息抜きの一本道。山の中腹を走る舗装道路で、眼下に鴨島の町並みが一望できる区間です。道の曲がり具合から現在位置を確認することなく、ポストへ導いてくれます。

第4ポストへもその延長。若干の分岐はありますが、ハッキリしたのものでます間違えることはないでしょう。開けた分岐筋にある石碑前にポストはあります。

第5ポストへは直線距離ではそう遠くはないのですが、ダイレクトに行ける道はありません。一旦山を下り、再び水路に沿って南下します。途中、かつての第4ポストが構えたる八龍土社があります。現在のポストは更に奥に詰めます。森藤ふれあいランドと称された公園に着くと直ぐに確認できるでしょう。

第6ポストは通常であれば、そのまま今来た道を戻って道なりに進むルートを選びます。ただ、これまであまりにだらだらと道路ばかりを歩いてきて退屈をしていたこともあり、東側の池へ出るとしました。この池へ通じる道の表記は地図にありません。林の中を突っ切るつもりで分け入ると、明瞭な小径が存在し、そのまま登ると鴨島町清掃センターの敷地内に抜け出すことが出来ます。別段

立入禁止という雰囲気はありませんが、平日、作業をしているようなことがあれば怪訝に思われるかもしれません。その先に一般の道路が続いており、目指す池もすぐそばに顔を出します。あとは道路を玉林寺へ向かって歩いて行くだけ。境内にあるポストに到達します。

ここから第8ポストまでは以前の第1~3ポストを逆行。第7ポストは壇の大クスの横。第8ポストは春日神社裏に設置されています。

第9ポストへは地図でややおかしなところがあります。水路を横切るはずの最短路。ところがこれ、道としては完成しておらず、水路を渡る橋も無い上に、道そのものもたんぼの畦道の様相を呈しています。私が訪れたときには水路に水が無く、一旦その水路に降りてから対岸へ渡りました。民家の間を抜け、報恩寺境内に着くと、すぐにポストが目に入ります。人懐こそうな住職が話しかけてくれて、先の地震のことを教えてくれました。

最終ポストへは中央を横切る送電線を目印に、たんぼと住宅地を区切る舗装道路を歩きます。旧コースの第9ポスト近くの公園にあるポストは遠くからでもはっきりと確認できます。

徳島県下のコースは平成4年の郵政省の助成金による改修により、大半は生まれ変わりましたが、このコースを含め数コースは対象外とされました。そうしたコースのうち、鳴門公園コースは廃止、眉山A Bと上板コースは半数のポストが欠損という惨状のまま放置されています。そんな中、鴨島コースは地元の方の熱い思いを受け、待望の復活を果たしました。関西圏からも比較的気軽に行けるコースです。隣町の川島コースも立派に整備されていますので、足を伸ばしてみたいかがでしょうか。

(2001年3月24日踏破)